

2009 年 IEEE 広島支部第 3 回理事会議事録 (案)

日時：2009 年 9 月 1 日 午後 15:00-17:15

場所：岡山大学工学部 3 号館 2 階 E221 号室

出席者：平川、船曳、山口、大久保、角田、佐々木、豊田、舟阪、堀田、吉田、上土井

委任状提出者：片桐，竹森

議事内容

1. 事業（共催・協賛講演会など）について

- ・資料の講演者名、講師名などの誤り修正する必要有。4月24日に開催された共催特別講演会では外部からの出席者が多かった（4/26 報告 参加者 48 名，うち IEEE 会員 17 名）との豊田理事からの報告。

- ・来年総会を1月25日（月）を第一候補として，案を作成

- ・電子情報通信学会の中国支部長である菅原先生に広島での講演会を開催していただけないか庶務幹事がお願い予定

2. 2009 年第 2 回 Japan Council 理事会報告（平川支部長報告）

2009 年 8 月 3 日に名古屋大学グリーンサロン東山にて開催された第 2 回 Japan Council 理事会に平川支部長が参加。参加者約 25 名。

- ・Section 支援費申請状況

例年より 2 ヶ月以上時間が掛かっている。広島支部からの HISS 支援費の審議はもうすぐの予定。(Japan Council Section 支援費委員会で 9 月 1 日付にて審議開始)

○History Committee

IEEE Milestone の報告。比較的新しい革新技术に対する表彰制度 (Significant Technological Achievement Recognition Selections) が新たに設立される予定。

○その他

- ・125 周年記念セレモニーが 10 月 23 日東京で行われる予定。広島支部からは平川支部長が出席予定。

3. 第 11 回 HISS 関連（山口会計幹事報告）

○ 会期・会場

第 2 回理事会報告と同じ。

○ 予算関係

関連学会協賛補助金として設備学会（2 万円），電子情報通信学会（2 万円），情報処理学会（2 万円）を受取済。その他，各種財団へ協賛補助金を申請中。IEEE Japan Council からの支援費支給を待つ。論文投稿料は発表件数が大幅に増加したことより当初予定より増加見込み。

○ 協賛・後援（8月26日現在，承認済み）

- 協賛：山口大学大学院理工学研究科
後援：岡山大学，岡山県立大学情報工学部，島根大学，鳥取大学大学院工学研究科・工学部，広島大学大学院工学研究科・工学部，広島市立大学，電子設備学会中国支部，電子情報学会中国支部，情報処理学会中国支部
- 組織単位がばらばらなので統一した方がよいか検討中.
- 上記以外に映像メディア学会，電気学会に後援を依頼中
- 宇部市，山口市に協賛をお願いする予定

○ 研究賞審査手順

以下の審査手順案について議論の後，案が纏まる.

(1) アブストラクト審査（採録・不採録，改善のためのコメント）

(2) 同一査読委員による研究賞推薦（事前審査）

(3) 当日の発表を加味して，HISS2日目に選定

- 昨年度は(1),(3)で実施されていたよう.
- 研究賞は理事会が選定し，プレゼンテーション賞は実行委員会が選定
- (2)は複数名で行われているかを確認する必要有.
- (2)は理事会で専門分野を平滑化してどの分野に何人必要かを把握する必要有.

[案]

- (2)を置く．5件のうち1件を選んで下さいなどのガイドラインを置く．基準を決めて推薦をお願いする.
- 推薦が行われた論文を当日特に注目して審査する．研究賞受賞件数は発表件数の1割程度．本年は15件程度を目安とする.
- 発表件数の2割程度を事前推薦してもらって(3)で絞る
- 理事会メンバで足りない分野がどこかを考えて査読者をお願いする．お願いは支部長対応とする.

○ パネルディスカッション

テーマ：「次世代クリーンエネルギーの将来性と展望」

オーガナイザ：未定

地熱パネリスト：奥会津地熱(株)社長，安達正敏様

燃料電池パネリスト：岩谷産業(株)水素エネルギー部長/上級理事 建元 章様

水力，風力，太陽光のパネリストは未定

- 時間から3人から4人のパネリストで十分ではないか．山口大学の先生にオーガナイザをお願いできないか？学生，博士課程学生が入ってはどうか？

[備考] 9月28日公開の正式ポスターより抜粋

テーマ：「次世代クリーンエネルギーの将来性と展望」

オーガナイザ：原田 幸也氏（環境省中国四国地方環境事務所広島事務所所長）

太陽光発電パネリスト：櫻井 啓一郎氏

(産業技術総合研究所 イノベーション推進室 企画主幹)

燃料(水素)パネリスト：建元 章氏 (岩谷産業(株) 水素エネルギー部長/上級理事)

地熱発電パネリスト：安達正敏氏 (奥会津地熱(株) 社長)

水力発電パネリスト：末國光彦氏

(中国電力(株) 流通事業本部マネージャー (水力・変電土木))

○ 知的財産展示

山口大学知的財産部門の先生 佐田洋一郎先生 (部門長：山口大学ティエルオー 取締役), 加納 好昭先生 (ディレクタ) に協力要請中.

[備考] 9月28日公開の正式ポスターより抜粋

テーマ：「ソフトウェア特許」

講演者：木村 友久先生 (山口大学大学院技術経営研究科教授)

○ 学生交流会

学生を中心として参加者の交流を深める会. 懇親会という当初の名前を変更.

- 2時間ぐらいの立食形式の交流会. 各学生500円程度の補助を予定
- 未成年者が参加する可能性があるため, アルコールなし.
- 主に発表者, 実行委員, 広島支部理事会メンバが出席予定

○ 基調講演

テーマ：モバイル端末のこれから

講演者：未定

- 複数の企業に順次交渉中. 端末系にこだわらないで選定を急ぐ必要有
- 基調講演者を支部長, 実行委員長主催の昼食会へ招待予定のこと確認.

[備考] 9月28日公開ポスターより決定結果抜粋

テーマ：モバイル端末のこれから

講演者：渡邊 信之氏 (株式会社ドコモ プロダクト部技術企画担当 担当部長)

○ 論文

173件の査読用原稿の投稿があった. 歴代 HISS の中でも最大級. 昨年は106件の発表より, 1.5倍以上の規模. 会場規模など懸案事項有.

○ 広報

ポスターの正式版を9月30日に配布予定 (HISS HP より).

- 問い合わせ先を個人以外にできないかとの要望有. 責任の所在を明らかにするため氏名は明記するが, メールアドレスは gmail アドレスに変更決定.

○ その他

- 来年は高校からも発表できるようにしてはどうか? インセンティブが上がるのでは.

4. 支部功績賞状況

候補者一覧表を庶務幹事上土井より報告。選定委員会を開催。功績者として元広島大学教授雛元孝夫先生を決定。今後のスケジュールとして、雛元先生へのご連絡、贈呈式の開催日程の調整を庶務幹事が行うことを確認。贈呈式日程候補として、来年総会か HISS の開催期間中を挙げるとする。

5. 特別功労感謝状の提案

アワード・チェア一角田理事より、広島支部として、IEEE の規約の HONORARY MEMBERSHIP の定義に類する支部独自の「高潔な人格を広く顕彰する」、「幅広い活躍を顕彰する」システムとして「特別功労感謝状」の贈呈制度の創設が提案された。対象者は IEEE メンバであるか否か、存命者か否かに関して制約を置かない。第 1 回の贈呈対象候補として広島大学名誉教授、広島市立大学名誉教授 吉田 典可先生が挙げられた。吉田先生の功績概要、功績調書、履歴書が回覧され、吉田先生への特別功労感謝状の贈呈が承認された。

6. その他

- ・ 次回理事会開催日は HISS 開催 1 日目、15 時からとする。会場は山口大学。
- ・ 第 12 回 HISS 開催地について議論。候補地は明確にならず白紙。11 月の第 4 回理事会にて第 13 回 HISS 開催地を含め決定予定。決定後、HISS で公表要望有。